

小浜市中小企業景況調査報告書 (平成30年7月～9月期)

平成30年11月
小浜市産業部商工観光課

1 調査の概要

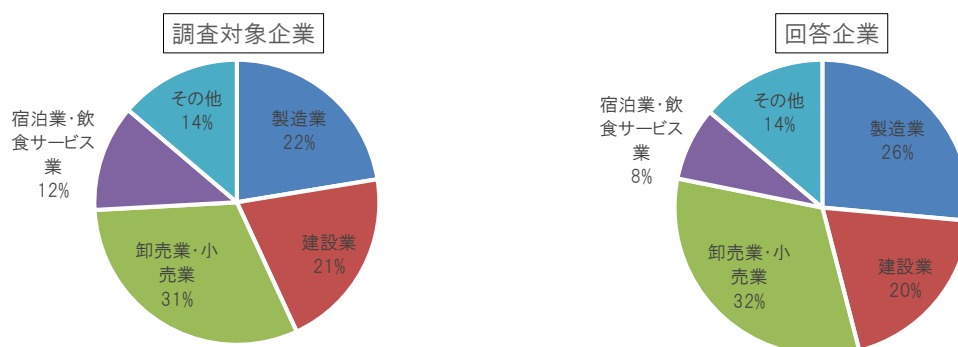
(1) 調査の目的

中小企業の経営指針の一助として、市内中小企業の景気動向の実態を把握し、中小企業者等に対して地域経済の情報提供を図るとともに、市の中小企業施策の参考とすることを目的とする。

(2) 調査の方法

- ①調査期間：平成30年10月2日(火)～平成30年11月2日(金)
- ②調査基準日：平成30年9月30日(日)
- ③調査方法：郵送によるアンケート方式
- ④調査対象：調査協力の確認の得られた市内中小企業者(116事業所)
- ⑤調査項目：売上高、採算、来店者数、従業員数、業況、資金繰り等

(3) 回収状況



(4) DIの算出方法

景況の現状、または、景況の先行きに対する3段階の判断に、それぞれ以下の点数を与え、これらを各判断の構成比(%)に乗じて、DIを算出する。

評価	増加／好転／不足	不変	減少／悪化／過剰
点数	1	0.5	0

(5) 景況天気について

前年同期比の売上高DIと採算DIの平均値(以下、「景況天気図DI」という。)を算出し、以下のとおり表示した。先行き予想は、先行き予想売上高DIと予想採算DIの平均値による天気図と、今期景況天気図DIによる天気図を比較判断した。

DIの平均値	100～75.1	75.0～50.1	50.0～25.1	25.0～0
天気	快晴	晴れ	曇り	雨

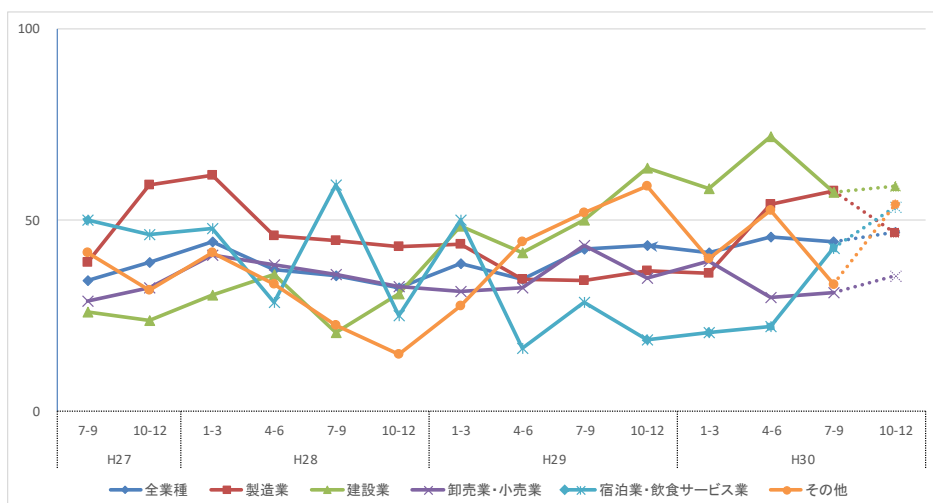
2 調査の結果

(1) 天気図でみる総合景況判断

業種／期	H29.10-12	H30.1-3	H30.4-6	H30.7-9	先行き (H30.10-12)
全業種					
製造業					
建設業					
卸売業・小売業					
宿泊業・飲食サービス業					
その他					

(2) DIによる景況動向

総合景況判断（売上高DIと採算DIの平均値）＜前年同期比＞

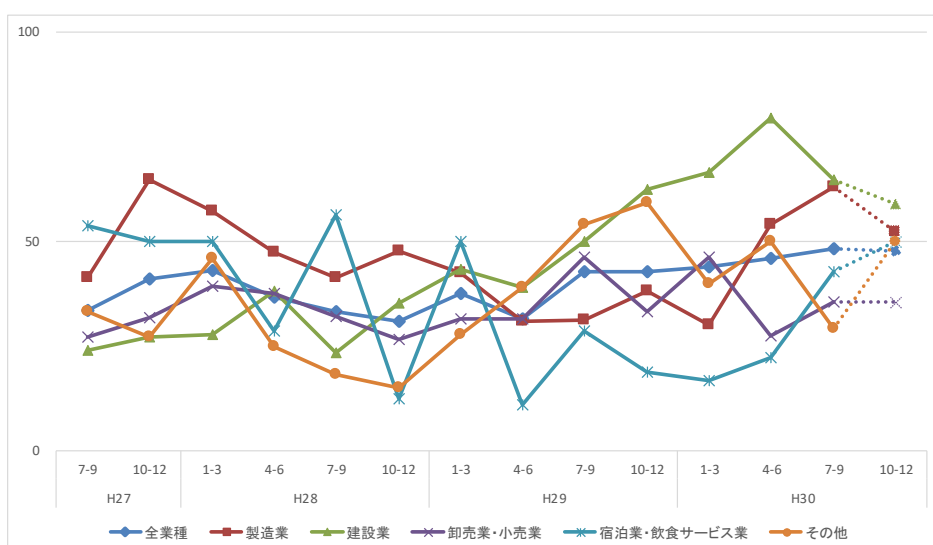


・総合景況判断は、全業種で 44.5 と前期より 1.3 ポイント低下したが、前回調査時の予想(41.1)は上回った。先行きは、上昇の見通し。

・業種別では、宿泊業・飲食サービス業において大幅に上昇したほか、製造業でも上昇している。

・先行きは、引き続き宿泊業・飲食サービス業で大幅な上昇の見通し。

売上高DI＜前年同期比＞

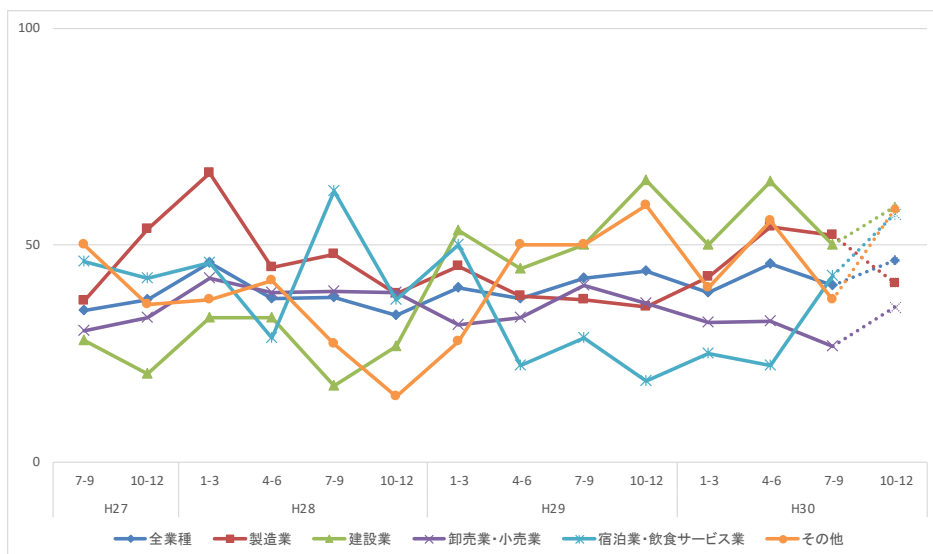


・売上高DIは、全業種で 48.3 と前期より 2.2 ポイント上昇。先行きは、やや低下の見通し。

・業種別にみると、宿泊業・飲食サービス業で大幅に上昇したものの、その他で大幅に低下。

・先行きは、その他で大幅な上昇を予想するほか、宿泊業・飲食サービス業で引き続き上昇の見通し。

採算D I <前年同期比>

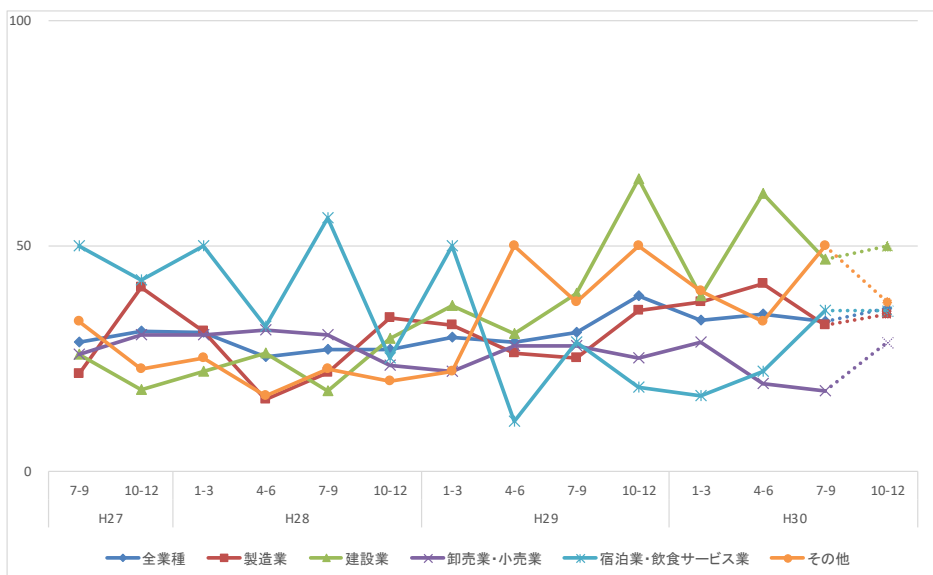


・採算DIは、全業種で 40.8 と前期より4.7ポイント低下。先行きは、上昇の見通し。

・業種別にみると、宿泊業・飲食サービス業において大幅に上昇したものの、それ以外の業種は軒並み低下。

・先行きは、製造業で大幅な低下の見通しだが、それ以外の業種は軒並み上昇の見通し。

来店者数（利用者数）D I <前年同期比>

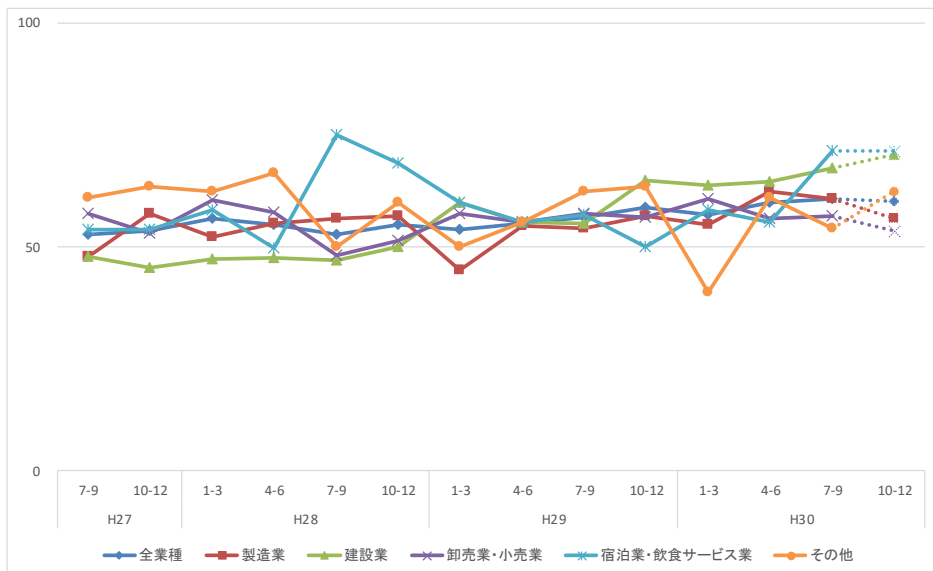


・来店者(利用者数)DIは、全業種で 33.3 と前期より 1.7 ポイント低下した。先行きは、上昇の見通し。

・業種別にみると、宿泊業・飲食サービス業やその他で大幅に上昇したものの、建設業で大幅に低下。

・先行きは、卸売業・小売業で大幅な上昇を予想するほか、建設業でも上昇の見通し。

従業員D I <前年同期比>

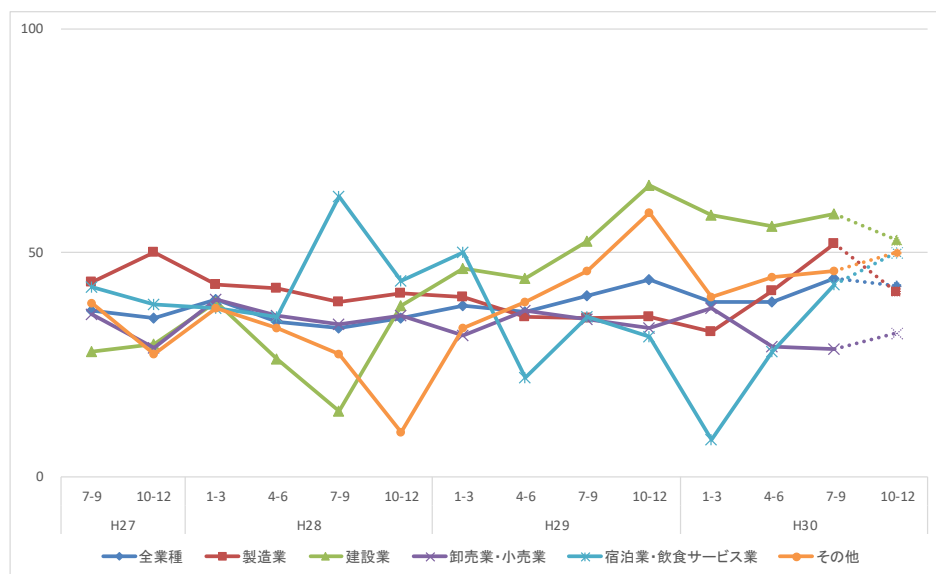


・従業員DIは、全業種で 60.9 と前期より 0.9 ポイント上昇した。先行きは、横ばいの見通し。

・業種別にみると、宿泊業・飲食サービス業で大幅に上昇したほか、建設業でも上昇。

・先行きは、その他で上昇の見通しだが、製造業や卸売業・小売業で低下の見通し。

業況DI <前年同期比>

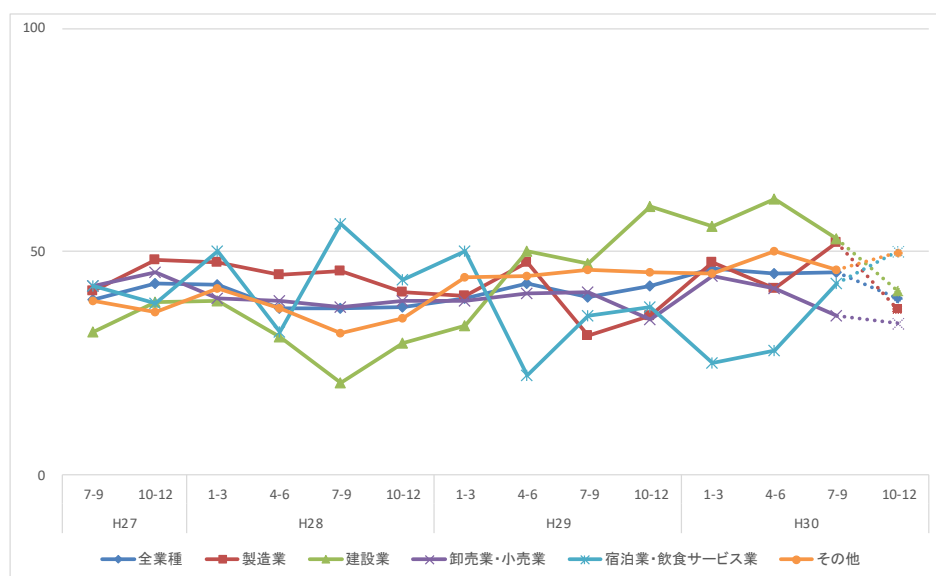


・業況DIは、全業種で 44.2 と前期より 5.3 ポイント低下した。先行きは、やや低下の見通し。

・業種別にみると、宿泊業・飲食サービス業や製造業で大幅に上昇したほか、建設業でも上昇。

・先行きは、製造業で大幅な低下を予想するほか、建設業でも低下の見通し。

資金繰りDI <前年同期比>



・資金繰りDIは、全業種で 45.4 と前期より 0.4 ポイント上昇した。先行きについては、低下の見通し。

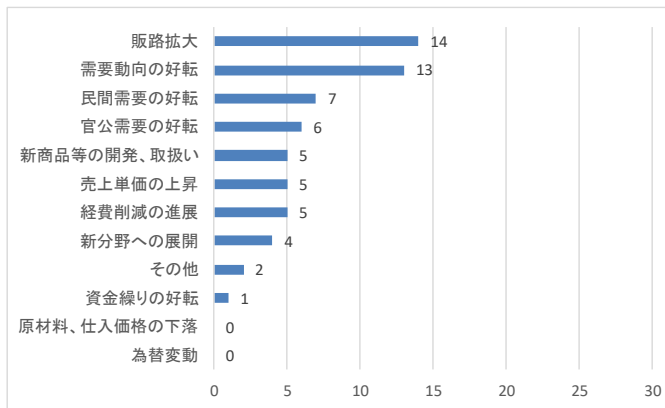
・業種別にみると、製造業や宿泊業・飲食サービス業で大幅に上昇しているものの、それ以外の業種は軒並み低下。

・先行きは、引き続き宿泊業・飲食サービス業で上昇を予想するものの、製造業・建設業で大幅な低下の見通し。

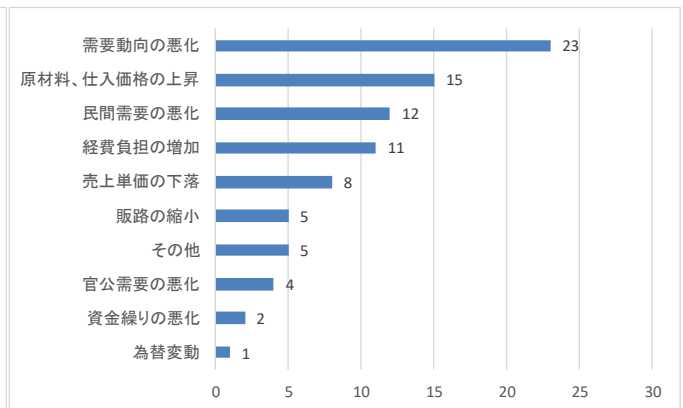
(4) 業種別の景況判断の主な理由（平成30年7月～9月期）

①前年同期比

【好転した理由】

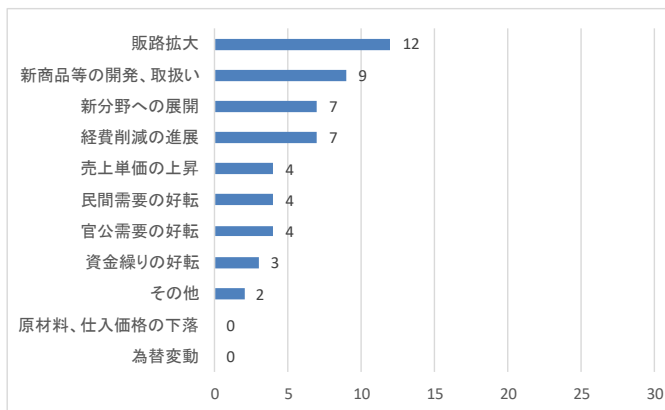


【悪化した理由】

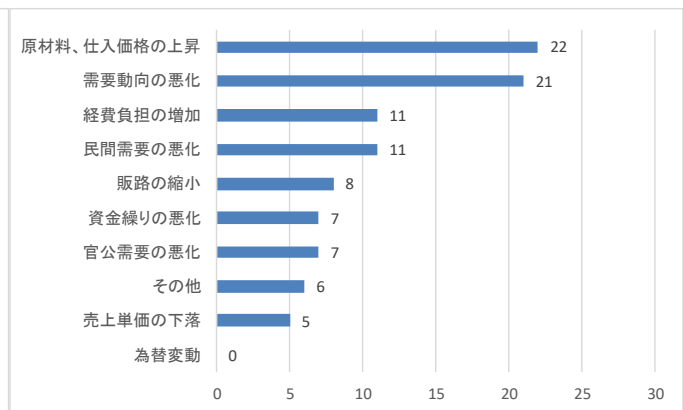


②来期の見通し

【好転を予測する理由】



【悪化を予測する理由】



(5) 調査結果の詳細

【前年同期比（企業数）】

	売上高			採算			来店者数(利用者数)			従業員数			業況			資金繰り		
	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	不足	不変	過剰	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
【全業種】	28	28	29	15	41	30	7	44	29	23	60	4	15	47	24	10	59	17
製造業	11	7	5	8	8	7	1	13	5	6	16	1	7	10	6	5	14	4
建設業	8	6	1	3	11	2	3	10	2	6	11	0	5	10	1	4	10	2
卸売業・小売業	7	6	15	2	11	15	0	10	17	6	20	2	2	12	14	1	18	9
宿泊・飲食サービス業	2	2	3	1	4	2	1	3	3	3	4	0	1	4	2	0	6	1
その他	0	7	5	1	7	4	2	8	2	2	9	1	0	11	1	0	11	1

【先行き（企業数）】

	売上高			採算			来店者数(利用者数)			従業員数			業況			資金繰り		
	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	不足	不変	過剰	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
【全業種】	24	35	27	15	51	19	8	47	24	24	57	5	12	50	23	4	61	19
製造業	8	8	6	3	13	6	2	12	4	5	16	1	4	11	7	0	17	5
建設業	6	8	3	4	12	0	2	13	0	7	10	0	3	12	1	1	12	3
卸売業・小売業	3	14	11	2	16	10	2	12	13	6	18	4	2	14	12	1	17	9
宿泊・飲食サービス業	3	1	3	2	4	1	1	3	3	3	4	0	1	5	1	1	5	1
その他	4	4	4	4	6	2	1	7	4	3	9	0	2	8	2	1	10	1

【前年同期比（D I）】

	売上高	採算	来店者数(利用者数)	従業員数	業況	資金繰り
【全業種】	48.3	40.8	33.3	60.9	44.2	45.4
製造業	63.0	52.2	32.6	60.9	52.2	52.2
建設業	64.8	50.0	47.0	67.7	58.8	52.9
卸売業・小売業	35.7	26.8	17.9	57.1	28.6	35.8
宿泊・飲食サービス業	42.9	42.9	35.8	71.5	42.9	42.9
その他	29.2	37.5	50.1	54.2	45.9	45.9

【先行き（D I）】

	売上高	採算	来店者数(利用者数)	従業員数	業況	資金繰り
【全業種】	47.7	46.5	36.2	60.4	42.6	39.7
製造業	52.2	41.3	34.8	56.5	41.3	37.0
建設業	58.9	58.8	50.1	70.6	52.9	41.2
卸売業・小売業	35.7	35.7	28.6	53.6	32.1	34.0
宿泊・飲食サービス業	50.1	57.2	35.8	71.5	50.0	50.0
その他	50.0	58.3	37.5	62.5	50.1	50.0